



東部公園プール



小平グリーンロード灯りまつり



小平ふるさと村

夏真っ盛り！小平の夏

平成28年6月定例会は、6月7日から6月30日まで24日間の会期で開催されました。

この定例会では、平成28年度一般会計補正予算(第1号)など11件の市長提出議案を可決・承認・同意しました。なお、議員提出議案4件は閉会中の継続審査となりました。

また、6月8日から3日間にわたり、26人の議員から70件の一般質問がありました。

平成28年度

一般会計補正予算(第1号)など

11議案を可決

—多子世帯、ひとり親世帯等への保育料負担軽減を拡大—

6月定例会

小平市非核都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。しかし、核軍備拡大競争及び通常兵器の軍備拡大競争は一段と激化し、世界各地で武力紛争が絶え間なく続き核戦争の脅威が迫っている。

我が国は、世界唯一の核被爆国であることにかんがみ、小平市議会は、すべての国の核兵器に反対し非核三原則を堅持し、人類永遠の平和のため努力することを決意し非核都市を宣言する。

昭和58年3月3日
小平市議会

※この宣言は、昭和58年3月定例会において議員から提案され全会一致で可決されたものです。



今後の

市議会の日程(予定)

開会時刻 原則として午前9時

場 所 市役所7階

傍聴される方は、議会事務局へお越しください。

8月22日(月) 総務委員会(※1) 請願・陳情締め切り(午前中)(※2)	9月13日(火) 生活文教委員会	10月12日(水) 決算特別委員会(一般会計)
8月23日(火) 生活文教委員会	9月14日(水) 厚生委員会	10月13日(木) 決算特別委員会(一般会計)
8月24日(水) 厚生委員会(※1)	9月15日(木) 環境建設委員会	10月14日(金) 決算特別委員会(特別会計)
8月25日(木) 環境建設委員会	9月16日(金) 広聴広報特別委員会	10月18日(火) 広聴広報特別委員会
9月1日(木) 議会運営委員会(※3)	請願・陳情締め切り(午前中)(※4)	
9月6日(火) 9月定例会本会議(初日)	9月20日(火) にぎわいまちづくり調査特別委員会(※1)	(※1) 当日は、現地視察を予定しています。委員会の再開時間等につきましては、議会事務局にお問い合わせください。
9月7日(水) 9月定例会本会議(一般質問)	9月21日(水) 公共施設マネジメント調査特別委員会	(※2) 9月定例会初日日程の受け付け期限です。
9月8日(木) 9月定例会本会議(一般質問)	9月27日(火) 議会運営委員会(※3)	(※3) 開始時間については、議会事務局にお問い合わせください。
9月9日(金) 9月定例会本会議(一般質問)	9月30日(金) 9月定例会本会議(最終日)	(※4) 9月定例会最終日日程の受け付け期限です。
9月12日(月) 総務委員会	広聴広報特別委員会(※3)	
	10月11日(火) 決算特別委員会(一般会計)	

日程、開会時刻等は変更や追加になる場合もありますので、事前に議会事務局までお問い合わせください。

可決、同意または承認した 主な議案

専決処分(国民健康保険条例の一部を改正する条例)

条例改正の根拠となる地方税法施行令が平成28年3月31日付で公布されたことに伴い、平成28年度の課税事務を進める必要から、同日付で市長専決により条例改正を行いました。

改正の内容は、国民健康保険税の低所得世帯に対する被保険者均等割の軽減措置のうち、5割軽減及び2割軽減の対象世帯に係る所得判定基準を改正するものです。被保険者数に乗ずる金額を、5割軽減については26万円から26万5千円に、また、2割軽減については47万円から48万円にそれぞれ引き上げます。

平成28年度一般会計補正予算(第1号)

本補正予算は、本年度の当初予算編成後に新たに実施することとなった事業に関する経費等を計上するものです。

歳出の内容は、総務費では、自主防災組織に供与する防災用備品を購入します。

民生費では、待機児童の解消に向け、来年度に新規開設する民間保育園2園の建築補助を行います。

消防費では、消防団の装備として防災用備品を購入します。

教育費では、中央公民館について耐震補強工事に向けた設計委託料を計上します。

補正額としては歳入歳出をそれぞれ1億7千7百1万9千円増額し、総額を6億22億1千7百1万9千円とします。

財源構成としては、国及び都支出金等を事業の実施に伴い増額補正するとともに、地方債を補正するほか、財政調整基金からの繰入金で対応します。

国民健康保険条例の一部を改正する条例

平成28年3月31日に公布された地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税に係る医療保険分及び後期高齢者支援金の課税限度額の見直しを行うため改正するものです。

改正の内容は、国民健康保険税の課税限度額のうち、医療保険分を現行の52万円から54万円に、後期高齢者支援金を現行の17万円から19万円にそれぞれ改めることにより、課税限度額の合計額を現行の85万円から89万円に引き上げるものです。

子ども子育て支援法施行令の一部を改正する政令等の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例

子ども・子育て支援法施行令の改正に伴い、関連する条例の改正を一括して行うものです。

改正の主な内容は、小平市立保育園等の利用者負担額に関する条例について、多子世帯に係る特例措置の拡充として、保護者の市町村民税所得割額の合計が5万7千7百円未満の場合に第2子を半額、第3子以降を無償とする軽減措置の適用に当たり、第何子であるかを決定する際に算定の対象とする子どもの年齢制限を撤廃します。また、小平市立保育園等の利用者負担額の要保護世帯等に係る特例措置の拡充として、保護者の市町村民税所得割額の合計が7万7千1円未満の場合の利用者負担額を半額とし、第2子以降を無償とするほか、文言等の整理を行います。あわせて、この条例を読みかえて使用している小平市特定保育所の保育料に関する条例及び小平市保育措置費徴収条例について、所要の改正を行うものです。

施行期日は公布の日からとし、平成28年4月以降の月分の利用者負担額等について適用します。

平成28年度一般会計補正予算(第2号)

本補正予算は、本年7月31日に執行される東京都知事選挙に要する経費を計上するものです。

補正額としては歳入歳出をそれぞれ6千3百80万9千円増額し、総額を6億22億8千82万8千円とします。

地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

都市計画法に基づき、鈴木町一丁目地区地区計画が平成26年12月15日に、鈴木町一丁目地区地区計画及び小平大和線沿線地区地区計画が平成28年3月25日に都市計画決定されたことに伴い、区域内の建築物の敷地面積、壁面の位置、高さの制限等について、建築基準法第68条の2の規定に基づき市の条例として定め、建築基準法上の制限

とするため改正するものです。本条例の改正により、新たに決定された地区計画の区域の制限内容が建築確認の対象となるため、建築基準法に基づく是正措置を含め、より確実な地区計画内のまちづくりの実現を図ることが可能となるものです。

開発事業における手続及び基準等に関する条例

現行の条例の施行からおおむね10年が経過し、その間の社会情勢の変化や市民ニーズ等に対応するため改正するものです。

改正の主な内容は、開発事業の対象範囲を広げるとともに、事業主が事業計画の説明をより丁寧に行うこと、また、現行条例の運用における手続や事業主との協議内容を明確化及び明文化するものです。

監査委員の選任同意

退職に伴う監査委員の選任について同意を求め、議案が提出され、次のとおり選任することに同意しました。

議会人事

多摩六都科学館組合議会
日向美砂子議員

三鷹・立川間立体化複々線促進協議会
磯山 亮議員

多摩地域都市モノレール等建設促進協議会
磯山 亮議員

磯山 亮議員

磯山 亮議員

議案に対する各議員の賛否

6月定例会

(伊藤央議員が平成28年6月21日に政和会を退会したため、会派異動後に議決された議案は、表を分けて表示しています。)

会派名略称 政和：政和会(8) 公明：市議会公明党(6) フォ：フォーラム小平(6) 共産：日本共産党小平市議団(4) 生ネ：生活者ネットワーク(3) 緑：緑の党こだいら(1…無会派)

区分	議案番号	件名	政和								公明						フォ				共産		生ネ		緑		賛	反	議決結果			
			小野	磯山	川里	佐野	永田	松岡	宮寺	津本	虹川	山岸	浅倉	佐藤	幸田	石毛	小林	滝口	竹井	中江	吉本	佐藤	木村	吉瀬	細谷	日向				平野	さと	橋本
市長提出議案	第22号	専決処分(小平市国民健康保険条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	承認
	第25号	小平市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
	第26号	小平市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決

※議長は表決に加わりません。

会派名略称 政和：政和会(7) 公明：市議会公明党(6) フォ：フォーラム小平(6) 共産：日本共産党小平市議団(4) 生ネ：生活者ネットワーク(3) 緑：緑の党こだいら(1…無会派) ムサ：ムサシ(1…無会派)

区分	議案番号	件名	政和								公明						フォ				共産		生ネ		緑		賛	反	議決結果		
			小野	磯山	川里	佐野	永田	松岡	宮寺	津本	虹川	山岸	浅倉	佐藤	幸田	石毛	小林	滝口	竹井	中江	吉本	佐藤	木村	吉瀬	細谷	日向				平野	さと
市長提出議案	第23号	平成28年度小平市一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
	第24号	子ども・子育て支援法施行令の一部を改正する政令等の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
	第27号	小平市立学童クラブ条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
	第28号	小平市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
	第29号	小平市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
	第30号	小平市開発事業における手続及び基準等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
	第31号	平成28年度小平市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	原案可決
第32号	小平市監査委員の選任同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	同意	

※議長は表決に加わりません。

議員の紹介

五十音順に左から右へ記載してあります。
 <委員会名の略称> (◎=委員長、○=副委員長)
 総務=総務委員会、生文=生活文教委員会、厚生=厚生委員会、
 環建=環境建設委員会
 広聴広報=広聴広報特別委員会、にぎわい=にぎわいまちづくり調査
 特別委員会、公共施設=公共施設マネジメント調査特別委員会、
 都市マス=小平市都市計画マスタープラン全体構想特別委員会
 議運=議会運営委員会

写真
 氏名(年齢は発行日現在)
 当選回数 会派名
 常任委員会・特別委員会等
 住所(事)は事務所
 電話番号

 浅倉 成樹 (64) ◎ 市議会公明党 総務・議運(◎) 学園東町1-3-11-402 ☎042-341-7850	 虻川 浩 (55) ◎ 市議会公明党 厚生(◎)・広聴広報(○)・にぎわい 美園町2-3-15-103 ☎042-348-0483	 石毛 航太郎 (35) ◎ フォーラム小平 総務・にぎわい(○)・都市マス 花小金井1-29-9 ☎042-452-9091	 磯山 亮 (36) ◎ 政和会 厚生・広聴広報・議運(○) 花小金井南町1-18-39-305 ☎042-452-7631	 伊藤 央 (46) ◎ ムサシ 生文・公共施設 (事)学園東町1-15-5-1F ☎042-307-9054	 小野 高一 (68) ◎ 政和会 総務(◎)・にぎわい 小川町2-1879-4 ☎042-343-8412	 川里 春治 (69) ◎ 政和会 総務・にぎわい(○)・都市マス 花小金井3-11-8 ☎042-461-8292
 吉瀬 恵美子 (54) ◎ 日本共産党小平市議団 厚生・にぎわい・都市マス 鈴木町2-229 ☎042-478-1133	 木村 まゆみ (64) ◎ 日本共産党小平市議団 環建(◎)・公共施設 津田町1-2-11 ☎042-344-4928	 小林 洋子 (43) ◎ フォーラム小平 生文(◎)・広聴広報・議運 鈴木町1-248 ☎042-341-5749	 さとう 悦子 (51) ◎ 生活者ネットワーク 生文・にぎわい (事)学園西町2-15-2 CB一橋学園 ☎(事)042-342-4494	 佐藤 徹 (57) ◎ 市議会公明党 厚生・にぎわい・都市マス 小川町1-800-36 ☎042-332-5883	 佐藤 充 (64) ◎ 日本共産党小平市議団 生文(○)・にぎわい・都市マス(○) 小川町2-1362-11 ☎042-343-0831	 佐野 郁夫 (60) ◎ 政和会 生文・都市マス(◎)・議運 小川西町2-26-21 ☎042-332-6300
 滝口 幸一 (43) ◎ フォーラム小平 副議長・環建(○)・公共施設(○) 学園西町3-1-22 ☎042-347-1060	 竹井 ようこ (50) ◎ フォーラム小平 総務・広聴広報・にぎわい (事)美園町1-1-15 ☎(事)042-207-1232	 津本 裕子 (55) ◎ 市議会公明党 総務(○)・公共施設・都市マス 花小金井南町1-17-11-110 ☎042-464-1126	 中江 みわ (36) ◎ フォーラム小平 厚生・公共施設・都市マス 学園東町1-10-16-101 ☎042-315-7475	 永田 政弘 (70) ◎ 政和会 環建・公共施設(◎)・都市マス 天神町2-3-12 ☎090-2538-0263	 橋本 久雄 (65) ◎ 緑の党こだいら 環建・公共施設・都市マス 学園西町1-22-15サントピア並木1F ☎042-348-1127	 日向 美砂子 (54) ◎ 生活者ネットワーク 環建・広聴広報(◎)・公共施設 (事)学園西町2-15-2 CB一橋学園 ☎(事)042-342-4494
 平野 ひろみ (57) ◎ 生活者ネットワーク 厚生(○)・都市マス・議運 (事)学園西町2-15-2 CB一橋学園 ☎(事)042-342-4494	 細谷 正 (37) ◎ 日本共産党小平市議団 総務・広聴広報・議運 小川西町5-37-6 ☎042-345-0818	 松岡 篤 (31) ◎ 政和会 厚生・広聴広報・公共施設 学園西町1-16-10-204 ☎042-343-7520	 宮寺 賢一 (72) ◎ 政和会 議長 小川町1-265 ☎042-341-7964	 山岸 真知子 (57) ◎ 市議会公明党 環建・都市マス・議運 たかの台19-7 ☎042-309-5355	 幸田 昌之 (48) ◎ 市議会公明党 生文・広聴広報・公共施設 学園西町1-37-4 ☎042-347-7480	 吉本 ゆうすけ (33) ◎ フォーラム小平 生文・にぎわい・都市マス 小川西町5-30-9-205 ☎042-315-9337

常任委員会

◎=委員長
 ○=副委員長

市の事務に関する調査及び議案・請願等の審査を行います。小平市議会では条例により四つの常任委員会を設置しています。各委員会の定数及び所管は次のとおりです。

■総務委員会 (7人)

市の基本計画、広報、財政、財産管理、個人情報保護、情報公開、契約、職員給与、戸籍・住民記録、市税、公金の出納、広聴、市民相談などに関する事項

- ◎小野 高一 ○津本 裕子 浅倉 成樹
 石毛航太郎 川里 春治 竹井ようこ
 細谷 正

■厚生委員会 (7人)

子育て支援、保育、生活支援、高齢者支援、介護保険、障害者支援、健康施策、国民健康保険などに関する事項

- ◎虻川 浩 ○平野ひろみ 磯山 亮
 吉瀬恵美子 佐藤 徹 中江 みわ
 松岡 篤

■生活文教委員会 (7人)

防災、防犯、男女共同参画、地域センター、産業振興、文化施策、スポーツ振興、学校教育、生涯学習、公民館、図書館などに関する事項

- ◎小林 洋子 ○佐藤 充 伊藤 央
 さとう悦子 佐野 郁夫 幸田 昌之
 吉本ゆうすけ

■環境建設委員会 (7人※欠員1人)

環境対策、ごみ・リサイクル、公園・用水、下水道、都市計画、公共交通、土地区画整理、道路、交通対策などに関する事項

- ◎木村まゆみ ○滝口 幸一 永田 政弘
 橋本 久雄 日向美砂子 山岸真知子

特別委員会

◎=委員長
 ○=副委員長

常任委員会とは別に、特定事件を調査及び審査するための委員会です。各委員会の定数及び所管は次のとおりです。

■広聴広報特別委員会 (8人)

①議会報告会の企画及び聴取した意見等の整理に関する事②議会報の編集及び発行方法に関する事③議会ホームページの充実に関する事④広聴及び広報活動の基本的事項の調査に関する事

- ◎日向美砂子 ○虻川 浩
 磯山 亮 小林 洋子
 竹井ようこ 細谷 正
 松岡 篤 幸田 昌之

■にぎわいまちづくり調査特別委員会 (10人)

①農工商業振興の基本的事項の調査に関する事②観光まちづくりの基本的事項の調査に関する事③公共交通の充実の基本的事項の調査に関する事

- ◎川里 春治 ○石毛航太郎
 虻川 浩 小野 高一
 吉瀬恵美子 さとう悦子
 佐藤 徹 佐藤 充
 竹井ようこ 吉本ゆうすけ

■公共施設マネジメント調査特別委員会 (10人)

公共施設マネジメントの基本的事項の調査に関する事

- ◎永田 政弘 ○滝口 幸一
 伊藤 央 木村まゆみ
 津本 裕子 中江 みわ
 橋本 久雄 日向美砂子
 松岡 篤 幸田 昌之

■小平市都市計画マスタープラン全体構想特別委員会 (13人)

小平市都市計画マスタープラン全体構想の改定に関する事

- ◎佐野 郁夫 ○佐藤 充
 石毛航太郎 川里 春治
 吉瀬恵美子 佐藤 徹
 津本 裕子 中江 みわ
 永田 政弘 橋本 久雄
 平野ひろみ 山岸真知子
 吉本ゆうすけ

議会運営委員会

◎=委員長
 ○=副委員長

議会運営に関する事項についての調査及び議案・請願等の審査を行います。

- ◎浅倉 成樹 ○磯山 亮 小林 洋子
 佐野 郁夫 平野ひろみ 細谷 正
 山岸真知子

市政を問う 一般質問

一般質問とは

議員が議案以外に市の行政全般にわたり、市長や教育長などに説明や報告を求め、また所信をただすことです。適正な行政運営を行う上で、その役割は重要です。ここでは、26人の議員からの質問のうち、1人3件までその要旨を掲載しました。

- (政和)=政和会
- (公明)=市議会公明党
- (フォ)=フォーラム小平
- (共産)=日本共産党小平市議団
- (生ネ)=生活者ネットワーク
- (緑)=緑の党こだいら

行政一般

公職選挙法改正による駅、商業施設への共通投票所の設置等は

て、各約束の進捗状況は。
市長 12項目あり、進捗状況は、約束3番病児保育の実施については、計画に基づき4年間で病児・病後児保育施設を1施設増設し、既存の病後児保育施設1施設で保育を開始した。約束8番スクールソーシャルワーカーの中学校全校配置については、配置校を段階的に拡充し、26年度には中学校全校に配置した。

伊藤 央議員(政和) ①市の公共施設マネジメントにおいて、PPP(公民連携)の概念を取り入れて行ったものはあるか。
市庁舎1階にコンビニエンスストアを誘致すれば、財源確保と市民、職員の利便性向上に効果があると考えますが、見解は。
市長 ①市民総合体育館等の指定管理者制度がある。
 ②1階部分は窓口業務の多い事務室等のレイアウトとなり、現状では敷地も含めて誘致するスペースを確保することは難しいものと考えている。

一橋大学如水スポーツプラザなど民間施設等の有効活用を

橋本久雄議員(緑) ①市内の大学や企業、都や国が所有する体育館等を避難所として活用するための働きかけをしているか。
 ②一橋大学如水スポーツプラザの地域開放を提案できないか。
市長 ①市の指定避難所が収容能力を超える場合、一時的な避難所として利用できないか、市内の大学に働きかけをしている。
 ②現在、利用者を学生、教職員及び宿舎入居者に限定した施設であるため、地域への開放は考えていないと聞いている。

政策インデックス2013、60の約束プラスαについて

吉本ゆうすけ議員(フォ) 政策インデックスの基本政策1の子どもがのびのび育つまちについて、各約束の進捗状況は。
市長 12項目あり、進捗状況は、約束3番病児保育の実施については、計画に基づき4年間で病児・病後児保育施設を1施設増設し、既存の病後児保育施設1施設で保育を開始した。約束8番スクールソーシャルワーカーの中学校全校配置については、配置校を段階的に拡充し、26年度には中学校全校に配置した。

公共施設

公民連携の公共施設マネジメントを

伊藤 央議員(政和) ①市の公共施設マネジメントにおいて、PPP(公民連携)の概念を取り入れて行ったものはあるか。
市庁舎1階にコンビニエンスストアを誘致すれば、財源確保と市民、職員の利便性向上に効果があると考えますが、見解は。
市長 ①市民総合体育館等の指定管理者制度がある。
 ②1階部分は窓口業務の多い事務室等のレイアウトとなり、現状では敷地も含めて誘致するスペースを確保することは難しいものと考えている。

地域センターのテレビの設置状況と利用ルールの徹底について

虹川 浩議員(公明) ①HDMI端子付きのテレビを全館に積極的に増設すべきかどうか。
 ②施設の利用マナーとルールを徹底するため、チェックリストを改善すべきかどうか。
市長 ①今後、備品の更新時期等を捉え、HDMI端子対応の機器を検討していく。
 ②今後、施設予約時に利用上の注意を再認識してもらうよう、注意を窓口に掲示するとともに利用終了時の報告書のチェック項目を見直ししていく。

れる場合の事業者との連携のあり方などについて研究していく。

学校給食センター更新の今後について問う

磯山 亮議員(政和) ①施設の老朽化が進み更新の検討がされているが、建てかえ用地の選定はどうなっているのか。
 ②更新に向けた課題をどのように捉えているのか。
教育長 ①これまでに工業地域、準工業地域を対象に複数の土地所有者と交渉したが、現時点で用地の確保には至っていない。
 ②既に目標耐用年数が経過していることから、早急な施設の更新に向けて、用地選定が最も重要な課題と考えている。

自治会のあり方と今後について

川里春治議員(政和) ①認知症の人に対する自治会の役割をどのように考えているか。
 ②学園西町地区の地域連絡会の取り組みを、今後、ほかの地域にどのように進めていくのか。
市長 ①日頃の活動を通して、気づきや見守りなどを行う地域の担い手の1つと考えている。
 ②学園西町地区の取り組みを自治会懇談会で紹介し、引き続き職員が積極的に地域に飛び出し、地域の人の顔の見える関係づくりなどを進めていく。

都市農業振興基本法と基本計画に基づく市の農業施策について

川里春治議員(政和) ①基本計画の決定を受け、都市農地の保全をどう進めようと考えているか。
 ②周辺住民と共生できる農業経営構築への市の取り組みは。
市長 ①担い手と土地の確保が重要と考えており、農業基盤整備等により後継者の育成を図るとともに、農地の保有や相続にかかる負担等の課題に対して、今後の国の動向を注視していく。
 ②農地の持つ交流創出や防災等の多面的機能の発揮と、農地の保全を図るため、地域と歩む農業推進事業等を実施していく。

産業暮らし

観光まちづくり推進に向けた市の取り組みを問う

佐藤 徹議員(公明) ①(仮称)小平観光まちづくり連絡会の設立時期は。
 ②民間事業者の宿泊施設が少

なかつまちテラスをもっと観光資源として生かしていく。
竹井ようこ議員(フォ) 開館から1年がたち、見学者が多く訪れていると聞いている。今後、なかつまちテラスをどのように観光資源として活用していくのか。
市長 設立予定のこだいら観光まちづくり協会が設定する市の特色がわかるモデルコースに、なかつまちテラスを取り入れることを検討するほか、作成予定の観光マップなどさまざまな機会や媒体を活用しながらPRし、観光資源として活用していく。

環境下水道

不必要な化学物質を減らすために石けんの利用を進めよう

さとう悦子議員(生ネ) ①市が進める化学物質対策で、合成洗剤ではなく石けんの利用を進めることに対して、市の見解は。
 ②市立の保育園では、給食の調理用具や食器の洗浄にどんな洗剤を使用しているか。
市長 ①石けんの利用は、環境リスクの低減を図る上で重要な取り組みであると考えている。
 ②作業を短時間で行う必要があることから、石けんと合成洗剤を併用しているが、環境に配慮した製品を選定している。

いびゆるごみ屋敷対策条例の制定を

石毛航太郎議員(フォ) ①ごみ屋敷に対する市の対応は。
 ②個人の敷地内の物は勝手に処分ができず、対応に苦慮する自治体があることを鑑み、条例制定を前向きに検討できないか。
市長 ①周辺の生活環境に悪影響を与えていると判断したものは、定期的な訪問により居住者に改善を求めるとともに、庁内での情報共有を図っている。
 ②先進市の運用状況に関する情報を収集するなど、条例に関する研究を行っていく。



▶小平市立学校給食センター



▶なかつまちテラス(小平市立仲町公民館・仲町図書館)

商店街のシャッターをあげ活気をつくらう

松岡 篤議員(政和) ①市内の商店街の空き店舗の状況は。
 ②商店街のシャッターをあげる具体的なアクションプランはあるか。
市長 ①昨年度に実施した商店街実態調査で、商店街の平均空き店舗は4.6店となっている。
 ②市内店舗改修等補助事業や小平商工会のチャレンジショップ事業で空き店舗対策を進めている。さらに、商店街が空き店

※伊藤央議員は平成28年6月21日に政和会を退会し、同日ムサシを結成しました。

子ども・女性

解消されない待機児童と子育て支援をどうするのか

市長 ①4月入園に関する申し込みの非内定者には、認証保育所等の空き情報を連絡するなど情報提供を行い、保育の利用につなげられるよう努めている。

市長 ①4月入園に関する申し込みの非内定者には、認証保育所等の空き情報を連絡するなど情報提供を行い、保育の利用につなげられるよう努めている。

市長 ①子育て世代の経済的負担が緩和されると認識している。

市長 ①子育て世代の経済的負担が緩和されると認識している。

市長 ①子育て世代の経済的負担が緩和されると認識している。

市長 ①子育て世代の経済的負担が緩和されると認識している。

市長 ①子育て世代の経済的負担が緩和されると認識している。

幸田昌之議員（公明） ①待機児童対策として認定家庭福祉員は具体的にどう進めるのか。

幸田昌之議員（公明） ①待機児童対策として認定家庭福祉員は具体的にどう進めるのか。

幸田昌之議員（公明） ①待機児童対策として認定家庭福祉員は具体的にどう進めるのか。

幸田昌之議員（公明） ①待機児童対策として認定家庭福祉員は具体的にどう進めるのか。

幸田昌之議員（公明） ①待機児童対策として認定家庭福祉員は具体的にどう進めるのか。

幸田昌之議員（公明） ①待機児童対策として認定家庭福祉員は具体的にどう進めるのか。

幸田昌之議員（公明） ①待機児童対策として認定家庭福祉員は具体的にどう進めるのか。

幸田昌之議員（公明） ①待機児童対策として認定家庭福祉員は具体的にどう進めるのか。

市長 ①新制度における家庭の保育事業への移行には自園調理での給食提供等の課題があり、解消に向けて調整を進めていく。

市長 ①新制度における家庭の保育事業への移行には自園調理での給食提供等の課題があり、解消に向けて調整を進めていく。

市長 ①新制度における家庭の保育事業への移行には自園調理での給食提供等の課題があり、解消に向けて調整を進めていく。

市長 ①新制度における家庭の保育事業への移行には自園調理での給食提供等の課題があり、解消に向けて調整を進めていく。

市長 ①新制度における家庭の保育事業への移行には自園調理での給食提供等の課題があり、解消に向けて調整を進めていく。

市長 ①新制度における家庭の保育事業への移行には自園調理での給食提供等の課題があり、解消に向けて調整を進めていく。

市長 ①新制度における家庭の保育事業への移行には自園調理での給食提供等の課題があり、解消に向けて調整を進めていく。

市長 ①新制度における家庭の保育事業への移行には自園調理での給食提供等の課題があり、解消に向けて調整を進めていく。

日向美砂子議員（生ネ） ①子育て中の女性の就労促進事業等における在宅ワークについて、保育との関係性をどう考えるか。

日向美砂子議員（生ネ） ①子育て中の女性の就労促進事業等における在宅ワークについて、保育との関係性をどう考えるか。

日向美砂子議員（生ネ） ①子育て中の女性の就労促進事業等における在宅ワークについて、保育との関係性をどう考えるか。

日向美砂子議員（生ネ） ①子育て中の女性の就労促進事業等における在宅ワークについて、保育との関係性をどう考えるか。

日向美砂子議員（生ネ） ①子育て中の女性の就労促進事業等における在宅ワークについて、保育との関係性をどう考えるか。

日向美砂子議員（生ネ） ①子育て中の女性の就労促進事業等における在宅ワークについて、保育との関係性をどう考えるか。

日向美砂子議員（生ネ） ①子育て中の女性の就労促進事業等における在宅ワークについて、保育との関係性をどう考えるか。

日向美砂子議員（生ネ） ①子育て中の女性の就労促進事業等における在宅ワークについて、保育との関係性をどう考えるか。

女性の実用ワークを応援するために

女性の実用ワークを応援するために

女性の実用ワークを応援するために

女性の実用ワークを応援するために

女性の実用ワークを応援するために

女性の実用ワークを応援するために

女性の実用ワークを応援するために

女性の実用ワークを応援するために

中央図書館での託児サービスの実施と一時預かり事業の拡充を

中央図書館での託児サービスの実施と一時預かり事業の拡充を

中央図書館での託児サービスの実施と一時預かり事業の拡充を

中央図書館での託児サービスの実施と一時預かり事業の拡充を

中央図書館での託児サービスの実施と一時預かり事業の拡充を

中央図書館での託児サービスの実施と一時預かり事業の拡充を

中央図書館での託児サービスの実施と一時預かり事業の拡充を

中央図書館での託児サービスの実施と一時預かり事業の拡充を

中江みわ議員（フオ） ①利用者枠拡充や土曜日の実施等、一時預かり事業を拡充すべきと考えるが、市の見解は。

中江みわ議員（フオ） ①利用者枠拡充や土曜日の実施等、一時預かり事業を拡充すべきと考えるが、市の見解は。

中江みわ議員（フオ） ①利用者枠拡充や土曜日の実施等、一時預かり事業を拡充すべきと考えるが、市の見解は。

中江みわ議員（フオ） ①利用者枠拡充や土曜日の実施等、一時預かり事業を拡充すべきと考えるが、市の見解は。

中江みわ議員（フオ） ①利用者枠拡充や土曜日の実施等、一時預かり事業を拡充すべきと考えるが、市の見解は。

中江みわ議員（フオ） ①利用者枠拡充や土曜日の実施等、一時預かり事業を拡充すべきと考えるが、市の見解は。

中江みわ議員（フオ） ①利用者枠拡充や土曜日の実施等、一時預かり事業を拡充すべきと考えるが、市の見解は。

中江みわ議員（フオ） ①利用者枠拡充や土曜日の実施等、一時預かり事業を拡充すべきと考えるが、市の見解は。

中央図書館で託児サービスの実施と一時預かり事業の拡充を

中央図書館で託児サービスの実施と一時預かり事業の拡充を

中央図書館で託児サービスの実施と一時預かり事業の拡充を

中央図書館で託児サービスの実施と一時預かり事業の拡充を

中央図書館で託児サービスの実施と一時預かり事業の拡充を

中央図書館で託児サービスの実施と一時預かり事業の拡充を

中央図書館で託児サービスの実施と一時預かり事業の拡充を

中央図書館で託児サービスの実施と一時預かり事業の拡充を

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

認可保育園増設に伴う財政負担の現状と今後について

<p>掲載分以外の質問項目</p>



小川駅西口駅前道路

※伊藤中央議員は平成28年6月21日に政和会を退会し、同日ムサシを結成しました。

会派の構成

会派は、政策を中心とした理念を共有する議員で構成されています。小平市議会では、議会基本条例第4条で議会活動を行うため、会派を結成することができると定められています。2人以上の議員をもって会派を構成することができます。○=幹事長

政和会(7人)

- 小野 高一 磯山 亮 川里 春治
- 佐野 郁夫 永田 政弘 松岡 篤
- 宮寺 賢一

フォーラム小平(6人)

- 石毛航太郎 小林 洋子 滝口 幸一
- 竹井ようこ 中江 みわ 吉本ゆうすけ

生活者ネットワーク(3人)

- 日向美砂子 さとう悦子 平野ひろみ

《無会派》

ムサシ(1人)

- 伊藤 央

市議会公明党(6人)

- 津本 裕子 浅倉 成樹 虻川 浩
- 佐藤 徹 山岸真知子 幸田 昌之

日本共産党小平市議団(4人)

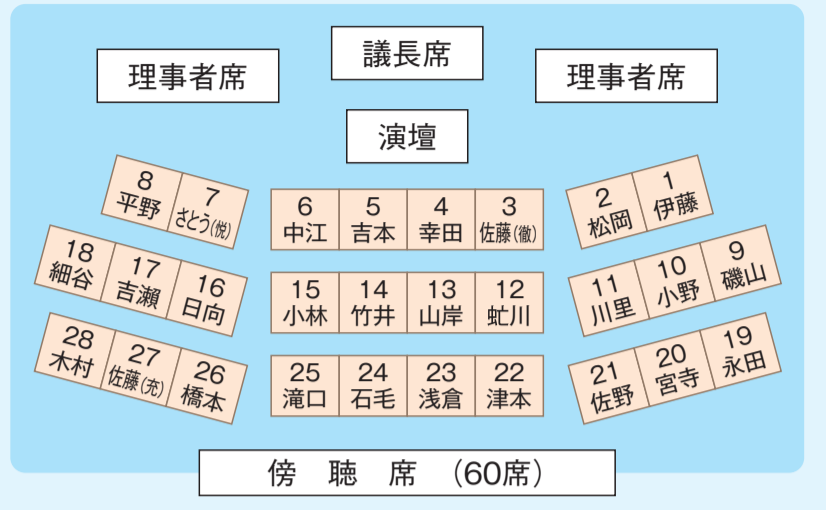
- 佐藤 充 吉瀬恵美子 木村まゆみ
- 細谷 正

《無会派》

緑の党こだいら(1人)

- 橋本 久雄

議場議席図



議会日誌

1月20日~7月19日
本会議、委員会、諸会議など

1月

- 21日 にぎわいまちづくり調査特別委員会(市内視察あり)
- 22日 公共施設マネジメント調査特別委員会
- 27日 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会
- 28日 小平市都市計画マスタープラン全体構想特別委員会

2月

- 1日 総務委員会 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2委員会
- 2日 生活文教委員会 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第1委員会
- 3日 厚生委員会
- 4日 環境建設委員会
- 5日 全員協議会 市議会議員研修会 正副委員長協議会
- 9日 山形県東根市議会議員視察来庁(議会の広報・広聴機能について)
- 10日 湖南衛生組合議会
- 12日 東京都議会議員研修会
- 15日 幹事長会議 愛知県蟹江町議会議員視察来庁(空き家対策について)
- 16日 東京都十一市競輪事業組合議会 東京都四市競艇事業組合議会
- 17日 小平・村山・大和衛生組合議会 東京たまご域資源循環組合議会 多摩六都科学館組合議会
- 18日 議会運営委員会
- 19日 多摩北部都市広域行政圏協議会審議会 昭和病院企業団議会
- 23日 3月定例会初日
- 24日 3月定例会2日目(一般質問)
- 25日 3月定例会3日目(一般質問)
- 26日 3月定例会4日目(一般質問)
- 29日 3月定例会5日目(代表質問)

3月

- 1日 一般会計予算特別委員会
- 2日 一般会計予算特別委員会
- 3日 一般会計予算特別委員会
- 4日 特別会計予算特別委員会
- 7日 総務委員会
- 8日 生活文教委員会
- 9日 厚生委員会
- 10日 環境建設委員会
- 11日 広聴広報特別委員会
- 16日 幹事長会議

- 17日 議会運営委員会
- 23日 3月定例会最終日 広聴広報特別委員会
- 30日 東京都十一市競輪事業組合議会臨時会 東京都四市競艇事業組合議会臨時会

4月

- 12日 広聴広報特別委員会
- 14日 小平市都市計画マスタープラン全体構想特別委員会
- 15日 小平・村山・大和衛生組合議会臨時会

5月

- 10日 品川区議会議員視察来庁(本会議における一問一答方式について)
- 11日 東村山市議会議員視察来庁(食物資源循環モデル事業について)
- 13日 市民と議会の意見交換会
- 14日 市民と議会の意見交換会
- 17日 総務委員会
- 18日 生活文教委員会(神奈川県老名市視察あり)
- 東京都十一市競輪事業組合議会臨時会 東京都四市競艇事業組合議会臨時会
- 19日 厚生委員会(足立区視察あり)
- 20日 環境建設委員会(立川市視察あり)
- 24日 昭和病院企業団議会臨時会
- 26日 東京都三多摩地区消防運営協議会
- 27日 三多摩上下水及び道路建設促進協議会総会
- 30日 幹事長会議

6月

- 2日 議会運営委員会
- 7日 6月定例会初日
- 8日 6月定例会2日目(一般質問)
- 9日 6月定例会3日目(一般質問)
- 10日 6月定例会4日目(一般質問)
- 14日 総務委員会
- 15日 生活文教委員会
- 16日 厚生委員会
- 17日 環境建設委員会
- 20日 広聴広報特別委員会
- 21日 にぎわいまちづくり調査特別委員会
- 22日 公共施設マネジメント調査特別委員会
- 24日 幹事長会議
- 27日 議会運営委員会
- 30日 6月定例会最終日 幹事長会議(臨時) 議会運営委員会(臨時) 広聴広報特別委員会

7月

- 15日 野火止用水保全対策協議会
- 19日 広聴広報特別委員会

市民と議会の意見交換会を開催しました

市議会では「若い力を活かすまちに!あなたの声を聴かせてください」をテーマに、今年初めての意見交換会を市内2会場で開催しました。今回は、子ども、若者、子育てに関する事業の報告をした後、市民の皆さんとグループに分かれて意見交換を行いました。

それぞれの会場で多くのご意見をいただきました。ありがとうございました。

- 5月13日(金)東部市民センター 集会室 19時から 参加者19人
- 5月14日(土)中央公民館 講座室2 13時30分から 参加者15人

○いただいたご意見(一部)

- ・学びの楽しさを体験できるような取り組みや子ども主体のイベントなど、子ども全員に向けての施策を。
- ・子どもの貧困は大きな問題である。貧困ゆえに若い力を活かせないようなことがあってはならない。
- ・学校における教諭の多忙感の解消を望む。
- ・市税収入がアップするようなアイデアを市民から募集しては。
- ・グループ討議の中でさまざま話せたことが楽しかった。

意見交換の内容やいただいたご意見、アンケート結果の詳細については、市議会ホームページ(<http://www.city.kodaira.tokyo.jp/gikai/>)のほか、市役所7階議会事務局でもご覧いただけます。

今後も市民の皆さんとの意見交換の機会を定期的に設けていきます。多くの方のご参加をお待ちしております。



▲東部市民センターの意見交換会の様子



▲中央公民館の意見交換会の様子

会派の異動

伊藤央議員が6月21日付で政和会を退会し、ムサシを結成しました。

- 6月24日 花小金井小55人
- 6月28日 三小106人
- 7月12日 一小81人

議場見学

《小学3年生》

- 5月20日 十五小68人
- 5月24日 八小67人
- 5月27日 二小95人
- 6月3日 鈴木小41人
- 6月14日 十二小57人
- 6月16日 七小124人
- 6月17日 十一小118人
- 6月21日 学園東小53人
- 6月23日 六小92人

議員の寄附行為は禁止されています

政治家が、選挙区内の人や団体に挨拶状(答礼のための自筆によるものは除く)を出したり、お金や物を贈ることは法律で禁止されています。受け取った人も罰せられます。また、有権者が政治家に対して寄附を求めることも禁止されています。具体例は次のとおりです。

- お中元やお歳暮
- お祭りへの寄附や差し入れ
- 秘書や家族などが代理で出席する場合の結婚祝いや香典
- 町内会の集会や旅行等の催し物への寸志や印刷物の差し入れ
- 病氣見舞い
- 市民の皆様の御理解と御協力をお願いします。

ありがき

6月定例会では、平成28年度一般会計補正予算(第1号)など、さまざまな議案について、活発な議論が交わされました。今後も市議会の活動について積極的にお知らせすることも、よりわかりやすく親しみやすい紙面づくりに広聴広報特別委員一同努めてまいります。お気づきの点がございましたら議会事務局にお寄せください。

〒187-1870 小平市小川町二丁目

TEL 042-344-9566 FAX 042-344-9567